



計画の基本的な考え方

1 計画の基本理念

本市の目指すまちの姿は「人を育み 夢を育む 未来につながるまち ふっさ」を目標に掲げ、どのような取組においても、「ひと」、「まち」、「くらし」の視点を持ち、それぞれに対する影響を考慮しながら、現在、そして将来の福生市に関わるものの発展と幸せに向けたまちづくりに取り組むことを目指しています。

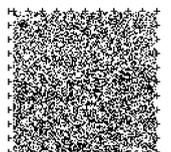
障害福祉分野では、障害者が希望する生活や就労ができるよう、法律や制度、民間事業者等の状況を鑑みながら、計画的な事業展開による安定した障害福祉サービスや活動の場の提供を進めています。

本計画の基本理念については、これまでの障害福祉の取り組みとの連続性、整合性から前期計画の理念「安心・健やかに暮らせる 人にやさしい ノーマライゼーション社会の実現」を引き継ぐものとします。

この基本理念に基づき、障害者が、住み慣れた地域や家庭の中で、明るく、充実した日々を送ることができ、その尊厳を保持し、心豊かな人生を過ごすことができるようなまちづくりを目指します。

【 基 本 理 念 】

**安心・健やかに暮らせる 人にやさしい
ノーマライゼーション社会の実現**



2 計画の基本目標

(1) 障害のある人が元気に安心して暮らせるまちづくり

障害の種別にかかわらず、障害者が住み慣れた地域や家庭で安心して自立生活を続けられるよう、一人ひとりの状況に応じた支援体制を整備します。

また、権利擁護の仕組みを強化し、福祉サービスの充実を図り、福祉のまちづくりを推進するなど、多岐にわたる生活支援策を推進します。

さらに、障害者の地域での安全な暮らしを支援し、災害時にも適切な支援が提供できる体制づくりを進めます。

(2) 子どもの健やかな発育・発達を支援するまちづくり

障害児が地域社会で健やかに成長し、個々の能力や個性を最大限に発揮できるよう、障害の早期発見と早期療育の体制を強化し、障害児を支援するサービスを向上させ、適切な保育施設や学校環境の整備に取り組んでいきます。

また、障害の程度や状況に応じた個別の保育・教育を提供するため、インクルーシブ教育の推進を図ります。

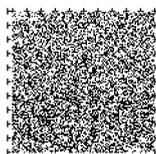
(3) 地域の理解のもと障害のある人もいきいきと参加しているまちづくり

障害者が、自身の個性や能力を最大限に発揮し、社会活動に自分らしく参加できる地域社会の構築を図ります。また、働きたいという意欲を持つ障害者が、自分に合った働き方で生きがいを感じられる環境を整え、就労に向けた支援や就労定着のための支援を充実します。

さらに、障害者に対する差別や偏見をなくし、障害者に対する適切な支援を提供し、障害の有無に関係なく、ともに安心して生活できる地域共生社会の実現を推進します。

(4) 障害のある人の地域生活の基盤づくり

障害者の地域での生活支援を強化するために、「地域活動支援センター」などの日中活動の場の確保、グループホームなどの住居の場の確保、「生活訓練」などの多様な支援サービスを提供し、障害者が地域社会で充実した生活を送るための基盤づくりを進めます。



3 計画の展開

[基本理念]

[基本目標]

[施策の方向]

